

令和5年台風第6号に係る第4回沖縄県災害対策本部会議
議事概要

- 1 開催日時 令和5年8月8日(火)11時15分～
- 2 開催場所 県庁6階 第2特別会議室
- 3 出席者 本部長、副本部長、各本部員
- 4 議事
 - ①各部局からの報告事項等
 - ・各部局の本部員が、別添資料により、被害と対応について報告した。
 - ②知事メッセージ
 - ・本部長が、別添の「知事メッセージ」を発言した。
 - ③対策本部の廃止
 - ・本部長から、同日12時をもって災害対策本部を廃止する旨の発言あり。

令和5年8月25日

知事公室防災危機管理課

8月8日 第4回災害対策本部会議

公室長報告事項【発言要旨】

防災危機管理課

(1) 8月8日8時時点で、暴風等により住家等の被害が複数報告されています。

人的被害は、重傷者が4名、軽傷者が64名発生しました。また、死者1名、原因確認中が1名報告されており、ケガをされた方には心よりお見舞い申し上げますとともに、亡くなられた方にはご冥福をお祈り申し上げます。

次に、住家被害は、床上浸水が6件、床下浸水が2件、半壊が4件、一部破損が10件報告されており、非住家被害では、一部破損が5件、浸水が1件報告されており。

(2) また、8月6日朝に線状降水帯が発生し、大雨特別警報が発表される可能性があったことから、第3回災害対策本部会議において、県民の皆様に対し大雨への最大級の警戒を呼びかけたところです。各地で土砂災害警戒情報が発表され、市町村から8月6日だけで28件、これまで計33件の土砂崩れが報告されており。

(3) 竹富町浜島沖座礁船について、台風の影響により船体が2つに折れたことを確認しております。撤去事業者からの報告によると、「油漏れは確認できなかつた。これまでは穴が空いていた2番倉と3番倉からヤシガラが流出していたが、今回1番倉にも穴が空いていて流出している状況である。」とのこと。今後、関係者を集めて再び説明会を開催することを検討しております。

(4) 自衛隊及び海上保安庁による離島等からの急患搬送については、昨日3件（渡嘉敷島、伊江島、石垣島）搬送、また、離島における早期の停電及び通信復旧のため、沖縄電力及び通信事業者の要員等を3離島（伊是名島、伊平屋島、渡嘉敷島）へ搬送済です。

(5) 台風の被害状況等について、引き続き把握に努めてまいります。

知事公室からは以上でございます。

令和5年台風第6号被害状況

- 1. 人的被害
 - (1)死者 1 人
 - (2)行方不明 0 人
 - (3)重傷者 4 人
- ・大宜味村 ※その他死者1名(現在、台風によるものが確認中)
 - ・金武町70代男性 台風対策中に飛来物により顔面負傷
 - ・うるま市西原強風 飛ばされそうになるトタンを固定しようとした際に、コンクリートブロックで負傷。左下肢支指 不完全切断
 - ・宜野湾市20代男性が作業中に風にあおられ転倒。右腕骨折。
 - ・八重瀬町 71才男性 ドアに挟まれ腕負傷。
- (4)軽傷者 64 人
- 2. 避難
 - (1)避難所開設 3 市町村 3 箇所 (最大 39 市町村 95 箇所 ※2日18時 現在)
 - (2)避難者数 13 世帯 25 人 3 箇所(最大 476 世帯 932 人 ※3日0時 現在)
 - ア 避難指示 4 件 ※読谷村楚辺地区内に緊急安全確保(がけ崩れのため)
 - イ 高齢者等避難 1 件 ※最大 30 件
- 3. 住家被害
 - (1)床上浸水 6 件 沖縄市(3)、うるま市(2)、中城村
 - (2)床下浸水 2 件 恩納村(2)
 - (3)全壊 0 件
 - (4)半壊 4 件 沖縄市(4)
 - (5)一部破損 10 件 那覇市、宜野湾市(2)、沖縄市、中城村(2)、久米島町(2)、うるま市、大宜味村
- 4. 非住家被害
 - (1)倒壊・全壊 1 件
 - (2)半壊 1 件
 - (3)一部破損 5 件 南風原町、西原町、久米島町、恩納村、宜野湾市
 - (4)浸水 1 件 うるま市
- 5. 船舶被害 1 件 南城市佐敷 馬天港
- 6. 車両被害 - 台
- 7. 土砂崩れ 33 件 宜野湾市(普天間、嘉敷)、浦添市(沢岬、前田)、沖縄市(久保田、比屋根、桃原、古謝津嘉山町、宮里、園田)、豊見城市藤波、うるま市(与那城、川田)、大宜味村(白浜、恩納村(仲泊、安富祖、名嘉真)、読谷村(宇楚辺、北谷町(玉上、吉原)、北中城村(仲原、南風原町(宮城、大宜味村、中城(新垣地区、登又地区、奥間地区))
- 8. 停電 120 戸
- 9. 道路損壊等 1 件
- 10. その他 3 件 北大東村で光ケーブル破損、ループ化区間のため通信は可能
伊江島一伊平屋島間の通信ケーブル破損、ループ化区間のため通信に支障なし。
大宜味村 国道331号線大宜味村屋古区で道路冠水。
- 11. 特記事項
 - ・消防庁より、台風被害と確定していない事項に關しては、件数に計上しないよう指示がございましたので、大宜味村の死者に關して現時点では件数に計上しておりません。
 - ・うるま市で火災により死者1名。台風被害と確定していないため件数に計上していません。
 - ・全ての市町村の土砂災害警戒情報を解除。(8/7 6:00 氣象台)

台風第6号に係る被害及び対応状況
【01 知事公室】

項目	内容
1. 被害の状況	※新規の被害報告はなし。
2. (1)に対する現在の取組状況及び課題など	米軍関連施設の被害状況について、沖縄防衛局と連携して引き続き情報収集を行う。
3. 当面の対応方針(実施計画)	引き続き情報収集及び被害状況の把握に努める。

※各部で別途整理した情報があれば、必要に応じて追加添付してください。

台風第6号に係る被害及び対応状況
【02 総務部】

項目	内容
1. 被害の状況	特に大きな被害はなし。
2. (1)に対する現在の取組状況及び課題など	引き続き情報収集に努め、被害が確認された場合は適切な対応を行う。
3. 当面の対応方針(実施計画)	引き続き情報収集に努め、被害が確認された場合は適切な対応を行う。

※各部で別途整理した情報があれば、必要に応じて追加添付してください。

台風第6号に係る被害及び対応状況
【03 企画部】

項目	内容
1. 被害の状況	<p>(1) 通信・放送関係</p> <p>① 沖縄県総合行政情報通信ネットワーク 渡嘉敷中継局において、停電のため非常用発電機を稼働中(8/1 20:22～) ※ 現時点で2日以上燃料は持つ見込みだが、定期船運航再開後、速やかに現地確認へ向かい、機器の状況及び燃料補給を実施する予定</p> <p>② 沖縄CORALネットワーク 停電等の影響により、県出先機関6機関において、ネットワーク接続できない状況</p> <p>③ 民間通信事業者の被害状況</p> <p>① NTT西日本沖縄支店 ・ 北大東村内及び伊江島～伊平屋島間の光ケーブルが断線(県民への影響はない。) ・ 渡嘉敷村内において建物への引込線断線により、役場等の固定電話が不通 (渡嘉敷島のNTT局舎は復電しており、島内の通信基盤に影響はない。) ・ 長期間の停電のため、伊是名村及び恩納村の一部地域において、局舎の非常用電力が枯渇し、電話やインターネット等の通信サービスが利用できないおそれがある。</p> <p>② 携帯事業者(NTTドコモ、沖縄セルラー、ソフトバンク) 沖縄本島及び本島周辺離島の一部エリアにおいて、サービスが利用しづらい状況</p> <p>③ auひかりゆり等インターネット通信サービス 外線断の影響により、一部地域でサービスが利用しづらい</p> <p>(2) 公共交通関係</p> <p>① 航空交通(県内離島航空路) 被害なし</p> <p>② 海上交通(県内離島航路) ・ 久高航路にてフェリー損傷※その他連絡がとれない事業者(9航路)あり</p> <p>③ 陸上交通(路線バス) 運行状況 運行経路に通行止めされている道路があるバスでは、経路を一部迂回して運行一部のバス停留所において破損あり</p> <p>(3) 南・北大東の食料品等物資の状況 ○※8/7(月)午前時点</p>

台風第6号に係る被害及び対応状況
【04 環境部】

項目	内容
1. 被害の状況	<p>①馬天港内において2隻の船の転覆があり油の流出があった(流出量不明)</p> <p>②沖縄県環境整備センター株式会社(安和エコパーク)未稼働の埋立区画(3区画)で、底垢が目標で確認できるほど盛り上がり、詳細については現在確認中。</p> <p>③マングース北上防止柵の破損、補設電場所の地盤沈下</p> <p>④【沖縄県平和創造の森公園】 ・園内において複数の樹木、落枝等が多数発生している(お手植え木は被害無し)。 ・管理事務所ビロテの簡易木製橋(指定管理者設置)が破損している。</p> <p>⑤【山の日全国大会について】 主要な下記のイベント開催に係る被害は無い 8月10日(木) レセプション (国頭村・大石林山) 8月11日(金) 記念式典 (大宜味村小中学校) 8月11日(金) フェスティバル(兼村つつじエコパーク)</p> <p>トレイルウォーク(トレッキング)やカヌー体験等については、ルートとなる下記の箇所での被害が確認された。 ・国頭村大園林道における樹木 ・東村福地ダムにおける浮球橋の漂流</p> <p>⑥与那原町に沿岸線道路に大量の海藻が打ち上げられている</p>
2. (1)に対する現在の取組状況及び課題など	<p>①転覆船2隻のうち1隻について、引き上げ時に少量の油が流出したが、オイルフェンス内のため拡散はなかった。</p> <p>②③引き続き情報収集を行う。</p> <p>④利用者の安全が確保できないため、8月2日～8月7日は休園としていたが、安全が確認されたため、本日より開園している。。</p> <p>⑤トレイルウォークルートで被害が確認された箇所を含むツアーについては、復旧状況等を勘案し、中止も含め検討中。</p> <p>⑥漁業に被害ごみなどが絡まっていること、処分先や活用できる補助金について、現在、相談を受けているところである。</p>
3. 当面の対応方針(実施計画)	<p>⑤トレイルウォークの中止となるツアーについては、8月9日(水)中に判断し、参加者へ連絡する。 引き続き被害状況の確認、情報収集を行う。</p>

※各部で別途整理した情報があれば、必要に応じて追加添付してください。

2. (1)に対する現在の取組状況及び課題など	<p>(1)通信・放送関係 ○ 重要な生活インフラである情報通信基盤の早急な復旧のため、陸上自衛隊等への により、災害復旧職員・資材等を伊平屋島や伊は名島へ搬送(8/7) ○ 北大東村(NIT西日本沖縄支店)、沖縄セルラー電話、OTNet、NTTドコモ、ソフトバンク 天候が回復した地域から順次、原因調査・復旧作業を実施中 ○ 引き続き市町村、防災関係機関、通信・放送事業者と連携し、被害情報等収集を実施</p> <p>(2)公共交通関係 県内の関係交通機関(離島航空路、離島航路及び離島の陸上交通)から台風による欠航状況等について情報を収集した。</p>
3. 当面の対応方針(実施計画)	<p>(1)通信・放送関係 ・当該所管の施設やネットワークの障害が発生した場合は、早期の原因究明及び復旧対応に努める。 ・中継局の非常用発電機の稼働可能時間を管理し、停電の長期化に備え、燃料の給油体制を構築した。</p> <p>(2)公共交通関係 引き続き、県内の関係交通機関から台風による被害状況等について情報を収集する。</p> <p>(3)南・北大東の食料品等物資の状況 ・南北大東村については、台風等の影響により航路が長期間欠航する場合において、食品等を航空機で輸送する費用を補助する『緊急時生活物資航空機輸送費補助事業』を企画部で実施しているところであり、今回の欠航についても同補助が活用できることから、市町村と連携し、適切に対応していく。</p>

※各部で別途整理した情報があれば、必要に応じて追加添付してください。

令和5年台風第6号に係る被害及び対応状況
【05 子ども生活福祉部】

項目	内容
1. 被害の状況	<p>【高齢者施設関係】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 台風6号の影響で、住宅型有料老人ホーム家(うるま市字川田481-1)の建物裏手で土砂崩れが発生したため、入居者12名のうち、3名が自宅へ避難し、9名が(8月6日16:00～19:00ごろにかけて)うるま市役所本庁東棟避難所へ避難した。(7月にうるま市役所危機管理課と調整してあった避難計画に沿って避難行動ができたので、人身被害はなかったとのこと。) ※被害状況について、8月7日琉球新報紙面(1面)に掲載あり。 <p>【児童養護施設】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 一時停電していたが復旧済み。通信環境が被害受け、電話、メール等の連絡が取れない施設が1か所。 <p>【保育所等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 床上浸水、倒木、フェンス・門扉等破損、外壁落下、停電している施設がある。(沖縄市、豊見城市、名護市) <p>【放課後児童クラブ】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 雨漏り(5施設)、電話不通、屋根瓦・雨樋の落下、シャッター等の破損など(那覇市) <p>【障害児者施設】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 雨漏りやフェンスの破損などの被害が2324件発生した。うち被害が大きなもののは、通所施設が2件(雨漏り)。なお、利用者のサービス提供が停止となっている事業所はない。 <p>【救護圏】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 2施設で、停電、雨漏りがあった。 <p>【その他施設】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ (国立沖縄戦没者墓苑)倒木1本、納骨堂裏格子破損1箇所(沖縄県平和祈念資料館)プラスチック製天窓の破損により、室内に水侵入・天井ボードの一部剥離 ○ (平和の礎) 倒木 8本、傾木 6本、幹折れ木 1本 ○ (沖縄県性暴力被害者ワンストップ支援センター)雨漏り
2. (1)に対する現在の取組状況及び課題など	<p>【高齢者施設】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 9名がうるま市役所本庁東棟避難所へ避難している。施設長や施設職員にて、8月7日9:00時点においても利用者の対応を行っている。施設所在地が崖下に立地しており、施設敷地内へ土砂が流入しており、当該地での今後のサービス運営が困難ではないかと思われる。緊急的な移転場所にて、サービス継続のために臨時的な取り扱い等が可能かどうかなどが課題。 <p>【児童養護施設】</p>

<p>【通信環境の被害】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 通信環境の被害で連絡が取れない施設については、職員の個人携帯を活用し外部と連絡を取っている。 <p>【保育所等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 施設において修繕、一時的な林園等の対応(参考:具体的な対応状況) ・園児が倒木に近づかないようロープを張り近き立入禁止にしている。 ・クーラーが使えない保育室は使用せず他の保育室で合同保育を行っている。 <p>【放課後児童クラブ】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 施設による修繕、修繕が間に合わない危険な場所は部分的に施設の利用制限等の対応。また、他の空き教室利用について市教育委員会と調整(那覇市) <p>【障害児者施設】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 事業所や運営法人で対応済み、または対応予定である。なお、被害の大きかった事業所「おもちゃ箱なご」(児童発達支援、放課後等デイサービス)については、雨漏りで施設が使用できなくなったが、利用者は系列の事業所を利用し、サービスは提供される。建物の復旧については、建物を所有・管理する不動産会社と事業者が今後の対応について相談中である。 <p>【その他施設】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ (平和祈念資料館)室内に入ってきた水等を掃き出しなどで対応中、破損した天窓はブルーシートで養生中 ○ (平和の礎)園路の折れ枝等を撤去して施設内の安全確保を行った ○ (沖縄県性暴力被害者ワンストップ支援センター)室内に入ってきた水等は新聞で吸水し対応 	<p>【高齢者施設】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ うるま市としての対応を検討中。当該施設長においては、移転場所などを早急に(うるま市希望)探したいとのこと。同業の福祉関連の人物に相談するなど、場所を探している。 <p>【その他施設】</p> <ul style="list-style-type: none"> (国立沖縄戦没者墓苑)厚労省に報告する。厚労省において対応が検討される予定。 <p>※ 引き続き、被害状況の情報収集に努める。</p>	<p>3. 当面の対応方針(実施計画)</p>
--	--	-------------------------

※各部で別途整理した情報があれば、必要に応じて追加添付してください。

令和5年台風第6号に係る被害及び対応状況
 【06 保健医療部】(医療政策課)

項目	内容
1. 被害の状況	<p>(1) 県全体で23病院が停電したが、既に全病院で復旧している。</p> <p>(2) 久米島病院で液体酸素が不足しており、8/9(水)までしかもたない状況。</p> <p>(3) 建物に関する被害は把握していない。</p>
2. (1に対する)現在の取組状況及び課題など	<p>【取組状況】</p> <p>(1) 県災害医療本部 台風第6号沖縄県災害対策本部(7/30-14:00)の設置をもって、県災害医療本部を設置した。</p> <p>(2) 医療機関の被災状況に関する情報収集 広域災害救急医療情報システム(EMIS「イームイス」)及び電話により、随時、被災状況の情報収集を実施している。</p> <p>(3) 病院のインフラ支援に係る取り組み EMISを通じ、停電・断水等が生じている病院を覚知し、当該病院と直接連絡を取り、自家発電機の稼働状況及び貯水タンクの残量等の確認を行った。電力及び水道の復旧が見込めず、自家発電用の燃料や施設用水の備蓄が十分でない病院に対し、燃料及びび水の供給に関する支援を行った。</p> <p>○ 電力関係 産業政策課(災害時における燃料供給に関する協定の所管課)と連携し、自家発電用の燃料確保に関する支援を行った。 8月2日 名城病院(うるま市)、大道中央病院(那覇市)、北中城若松病院(北中城村)、与那原中央病院(与那原町)、オリブ山病院(那覇市)、沖縄メディカル病院(南城市)、糸満晴明病院(糸満市)</p> <p>8月3日 屋宜原病院(北中城村) 8月5日 県立精和病院(南風原町)</p>

<p>○ 用水関係 衛生薬務課と連携し、施設用水確保に関する支援を行った。 8月4日 うえむら病院(中城村) ※ 貯水タンクの容量低下により、給水車2台(那覇市)による給水を実施。給水中に水道復旧。</p> <p>(4) DMAT・DPAT関係 ○8/3(14:00)、糸満清明病院から自家発電機の不調により電源喪失のおそれとの連絡を受け、同日(14:30)にDMAT調整本部・DPAT調整本部を設置した。DMAT指定医療機関(友愛医療センター)及びDPAT登録医療機関(平安病院)に対し、糸満清明病院への隊員の派遣を要請した。</p> <p>○8/3(16:00)、糸満清明病院において、DMAT(ロジ1名)、DPAT(医師1名、看護師1名、ロジ1名)が活動開始。当該病院の電源確保(友愛医療センター)が保有する自発電器の移送)、患者の健康管理、転院調整等を行った。</p> <p>○8/4(16:00)、当該病院の入院患者のうち、酸素投与・要吸痰者5名を他院へ搬送(友愛医療センター3名、沖縄赤十字病院2名)</p> <p>○8/4(18:00)、DMAT及びDPAT撤収。同日(18:15)、商用電源復旧。</p> <p>(5) 酸素ステーション 停電により、自宅等で在宅酸素療法の継続が困難となるおそれがある者を対象として、8/4(金)20:00、那覇市古波蔵に「酸素ステーション」を設置したが、利用者及び問合せの状況、県内の停電の状況等に鑑み、8/6(日)正午に廃止した。</p> <p>【課題】 現在のところ特になし。</p>	<p>3. 当面の対応方針 (実施計画)</p> <p>(1) 久米島病院の液体酸素について ・液体酸素は船でしか運べないため供給できない状況。 ・病院によると8/9(水)までは持つ状況。 ・衛生薬務課が(一社)日本産業・医療ガス協会九州地域本部と災害時協定を締結しており、衛生薬務課にも情報提供済み。 ・供給が間に合わない場合は、患者をドクターヘリで本島へ搬送する予定。 ・久米商船(株)は1日2便(09:00、14:00)あり、8/8(火)09:00便は欠航が決まっているが、同日14:00便の運航可否は10:00に決定されることになっている。運航された場合には、液体酸素の搬送ができるよう業者へ手配済み。</p>
---	---

- (2) 引き続き、広域災害救急医療情報システム(EMIS「イームス」)を注視し、病院の被害状況の把握に努める。
- (3) 停電や断水等が生じ、自家発電機に必要な燃料及び施設用水の確保が困難な病院については、関係各課と連携して、病院インプラの維持・確保に努める。
- (4) その他、病院から支援の要請があれば対応する。

※各部署で別途整理した情報があれば、必要に応じて追加添付してください。

令和5年台風第6号に係る被害及び対応状況 【06 保健医療部】(断水)

項目	内容
1. 被害の状況	<p>【衛生業務課】 ※以下の事業体の断水は復旧済み(下線は追加情報)</p> <p>(1) 伊是名村 8月11日(火)午後4時頃、停電により浄水場が停止したため、村全域において、断水が発生。8月5日(土)17時過ぎに伊是名浄水場が稼働再開し断水は解消されつつあるが、伊是名地区、勢理寄地区及び内花地区では配水が遅れている模様。</p> <p>(2) 金武町 8月2日(水)10時頃、停電により並里浄水場が停止したため、並里区の一部において、断水が発生。同日復旧した。</p> <p>(3) 本郡町 8月3日(木)、停電によりポンプ場が停止したため、大黒原地区及び刃名地区において、断水が発生。同日18:00頃復旧した。また、8月6日(日)、土砂崩れ等により送水管断裂のため、伊豆味地区において、断水が発生したが、同日17:30頃復旧。</p> <p>(4) 久米島町 具志川浄水場で水処理ができていない(ろ過池閉塞)ため、断水が発生。8月5日正午に復旧。</p> <p>(5) 渡嘉敷村 8月1日(火)夜、一部断水は発生したが、現在復旧。</p> <p>(6) 座間味村 ポンプ場停電の影響で、慶留間地区で断水。8月3日17時頃復旧。</p> <p>(7) 国頭村 半地区、奥地区、刃戸地区及び加与原地区で断水。奥地区が8月3日13時頃、半地区が同日21時頃、加与原地区が8月5日午後復旧。</p> <p>(8) 中城村 企業局新垣埠ポンプ場停電の影響で、南上原地区が8月3日(木)15:30から断水。8月4日17時頃復旧。</p> <p>(9) 真野濱市 企業局新垣埠ポンプ場停電の影響で、中原区・勢理寄区・長田区・宮野濱区・我如古区・真栄原区・嘉敷ハイイツ区・上六謝名地区において、断水・水圧低下。8月4日21時頃復旧。</p>
2. (1)に対する) 現在の取組状況及び課題など	<p>※以下の事業体は断水中のため、復旧作業を継続中。</p> <p>(1) 伊是名村 復旧が遅れている伊是名地区、勢理寄地区及び内花地区についても、断水は解消に向かっているが、水量不足、水圧の低下などが発生している状況。村の配水池の水位が回復すれば、断水は解消される見込み。</p> <p>(2) 国頭村 8月7日22時現在、刃戸地区のポンプ故障は復旧しており、配水池への送水を実施中。本日には断水復旧の見込み。</p> <p>○引き続き、村の状況等を確認し、給水車の派遣等の支援が必要となる場合は、迅速に対応する。</p> <p>○給水車を所有している那覇市、真野濱市及び沖縄総合事務局に対し、給水車の派遣要請の可能性があることを事前に連絡している。</p>
3. 当面の対応方針(実施計画)	<p>※各部署で別途整理した情報があれば、必要に応じて追加添付してください。</p>

台風第6号に係る被害及び対応状況
【07 農林水産部】

項目	内容
1. 被害の状況	<p>○現時点の農林水産業における被害総額は、約10億円以上が見込まれる。 被害総額の内訳は、下記のとおり。</p> <p>(1)耕種関係 耕種の被害額は、約10億円を見込んでおり、そのうちさとうきびが約9億円を占めている。 その他、オクラやパインアップルなどで被害が出ている。</p> <p>(2)施設関係 農業用施設関係は、農道やため池関係施設等で被害が出ている。</p> <p>(3)畜産関係 畜産関係は、畜舎屋根の一部損壊など被害が出ている。</p> <p>(4)林業関係 林業関係は、林道等の被害が出ている。</p> <p>(5)水産業関係 水産関係は、漁船、養殖施設、漁港施設等に被害が出ている。</p> <p>被害調査は、関係機関と連携して継続中であり、今後の調査により変動する。</p>
2. (1に対する)現在の取組状況及び課題など	<p>○農林漁業被害の全容を早期に把握するため、関係機関と連携した被害調査を実施。</p> <p>○農林漁業者に対する支援として、相談窓口等を設置し、病害虫防除等の営農指導をはじめ、制度資金や農業共済、漁業共済等の活用に関する相談を実施。</p> <p>○被災した農林漁業施設等について、国や地元関係団体等との情報共有・連携による災害復旧事業等による速やかな復旧に向けた取組の実施。</p>
3. 当面の対応方針(実施計画)	<p>○引き続き、関係機関等と連携を図りながら、被害対策や早期復旧に向けた各種支援に取り組む。</p>

※各部で別途整理した情報があれば、必要に応じて追加添付してください。

台風第6号に係る被害及び対応状況
【08 商工労働部】

項目	内容
1. 被害の状況	<p>1. 停電状況(8月8日9:00現在) 県内全線:170戸 / 633,670 戸(停電率0.026%) ○内訳 本島北部: 120戸 本島中部: -- 本島南部: -- 久米島・慶良間地方: 60戸 宮古地方: -- 八重山地方: -- 大東地方: --</p> <p>※ 四捨五入の関係で合計が合わない場合がある</p> <p>※参考(8月2日10:00時点(全体の最大時)) 県内全線: 215,800戸 / 633,670戸 (34.1%) ○内訳 本島北部: 35,260戸 本島中部: 102,260戸 本島南部: 75,030戸 久米島・慶良間地方: 3,250戸 宮古地方: 10戸未満 八重山地方: -- 大東地方: --</p> <p>2. 災害時等におけるガリン等燃料の供給に関する問い合わせ 11件</p> <p>3. 高圧ガス・LPガス(8月8日9:00現在) ○配管の損傷によるLPガス漏洩 4件</p>
2. (1に対する)現在の取組状況及び課題など	<p>1. 停電状況 ○停電復旧の見込み 8月8日午前中</p> <p>2. 災害時等におけるガリン等燃料の供給に関する問い合わせ ○各施設の状態を確認し、助言又は供給先を導いた。</p> <p>3. 高圧ガス・LPガス ○業者着目対応済</p>
3. 当面の対応方針(実施計画)	<p>1. 停電状況 ○情報収集を継続しつつ、状況に応じて適切に対応する。</p> <p>2. 災害時等におけるガリン等燃料の供給に関する問い合わせ ○特になし</p> <p>3. 高圧ガス・LPガス ○引き続き、関係団体から情報収集</p>

※各部で別途整理した情報があれば、必要に応じて追加添付してください。

台風第6号に係る被害及び対応状況
【09 出納事務局】

項目	内容
1. 被害の状況	特になし
2. (1)に対する) 現在の取組状況及び課題など	特になし
3. 当面の対応方針(実施計画)	被害状況については引き続き情報収集に努め、指定金融機関との調整及び緊急支払いの発生した場合に備える。

※各部で別途整理した情報があれば、必要に応じて追加添付してください。

台風第6号に係る被害及び対応状況
【10 病院事業局】

項目	内容
1. 被害の状況	<p>【診療への影響】 台風の影響による診療制限はなし。</p> <p>【施設への被害】 南部医療センター・こども医療センター附属渡嘉敷診療所において、通信障害が継続している。</p>
2. (1)に対する) 現在の取組状況及び課題など	<p>【現在の取組状況】 引き続き、被害状況の詳細を確認中である。</p>
3. 当面の対応方針(実施計画)	<p>今後も各病院の被害状況について確認を継続し、被害が判明した場合は、診療への影響がでないよう早期の復旧に努める。</p>

※各部で別途整理した情報があれば、必要に応じて追加添付してください。

台風第6号に係る被害及び対応状況
【11 土木建築部】(道路関係)

項目	内容
1. 被害の状況	<p>【道路管理関連】</p> <p>■県管理施設の被害状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国道331号(名護市汀間 緑風学園前):護岸ブロック破壊 被害規模調査中(片側交互通行) ・県道6号線(恩納村仲泊付近):土砂崩れ(全面通行止め) ・国道505号(名護市呉我):土砂崩れ(全面通行止め) ・名護宜野座線(名護市許田):土砂崩れ(全面通行止め) ・国道449号(名護市屋部~本部町崎本部):本線冠水(全面通行止め) ・国頭東線(東村宮城):土砂崩れ(片側交互通行) ・沖縄環状線(うるま市前原):土砂崩れ(通行規制なし) ・糸満与那原線(旧道)(南城市大里):道路損壊(片側交互通行) <p>■市町村管理施設の被害状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・西原町道(字棚原):道路損壊(全面通行止め) ・北中城村道(字渡口):法面崩壊(全面通行止め)、(字和仁屋):法面崩壊(全面通行止め) ・大宜味村道(字津覇):路面変状(路面亀裂)(片側交互通行) ・中城村道(北上原):道路損壊(全面通行止め) ※孤立2世帯あり ・うるま市道(石川伊波):落石倒木等(全面通行止め) ・国頭村道(字刃土名):土砂崩れ(全面通行止め) <p>■事前通行規制(総括)</p> <p>県 :1路線:県道14号(東村有銘)</p> <p>市町村:4路線(久米島町道、北大東村道3路線)</p> <p>■被害が確認された路線(被害詳細)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・御木 国道330号、石垣港伊原間線等多数 ・冠水 国道449号、名護本部線等多数 ・その他(道路付属物の破損等) 久米島空港真泊線等多数
2. (1)に対する現在の取組状況及び課題など	<p>【道路管理関連】</p> <p>上記箇所を対応するため、引き続きパトロール及び復旧作業、情報収集を行っている。</p>

3. 当面の対応方針 (実施計画)	<p>【道路管理関連】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・被害状況の把握(現場確認等) ・応急対応業者による復旧等 ・関係機関等への連絡
----------------------	--

※各部で別途整理した情報があれば、必要に応じて追加添付してください。

台風第6号に係る被害及び対応状況 【11 土木建築部】(その他施設)

項目	内容
1. 被害の状況	<p>【空港施設関連】</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 慶良間空港: フェンスの倒壊(2箇所)(10m程度)、浄化槽雨水流入のためトイレ等の水が流れない、ターミナル内雨漏り発生、ターミナル外階段下ドブ破壊 ② 粟国空港: 立入禁止柵の倒壊(1箇所)(20~30m)、消防車庫屋上の防水シートのはがれ、ターミナル雨漏り ③ 久米島空港: ふぎながし付近の照明の故障(2箇所破壊)、ターミナルビルランドサイドに設置されているバス停上部のキャノピーの一部破壊、滑走路・場周道路へ砂の飛散、ランドサイド駐車場周辺の樹木の倒壊、ゴミの飛散 ④ 北大東空港: 揚周柵のフェンス破壊 (フェンス4面、範囲10m) ⑤ 下地島空港: 17側進入灯保守通路橋上部の転落防止柵の一部損壊 <p>【港湾施設関連】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 港湾施設の損傷について <ul style="list-style-type: none"> ① 渡嘉敷港(渡嘉敷村): 浮桟橋、屋根付き通路部材一部破壊 ② 中城湾港(西原ふなだまり): 防波堤の損壊(補助災申請予定) ③ 中城湾港(新港地区): 照明柱の倒壊 ④ 本部港(日本港地区): 岸壁の損壊 ⑤ 伊江港: ガートレールの損壊、連絡通路の屋根の破壊 ○ その他事案について <ul style="list-style-type: none"> ① 中城湾港(馬天地区)(南城市佐敷津波古): 遊漁船の転覆 ② 金武湾港(並里地区): 車両の転落 ③ 本部港(垣内地区): プレジャーボート沈没(8/6報告済みのもの) ○ 指定管理施設関係 <ul style="list-style-type: none"> ① 西原・与那原マリナーズ内(R5.8.4時点) 護岸テトラポットの流出(20基ほど)、護岸の破壊、転落防止柵の破壊、砂の流出 <p>【都市モノレール関連】</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 赤嶺駅: 交通広場における、タクシー乗り場の上屋破壊。 ② 小椋駅: 交通広場における、タクシー乗り場の上屋破壊。 ③ てだこ浦西駅: バックアップ駐機場: 場内停電中。 <p>【都市公園関連】</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 県総合運動公園 <ul style="list-style-type: none"> ・倒木・幹折れ等多数(調査中)、建物(総合案内センター)浸水複数(調査中)、テニスコート冠水、施設の破壊等複数あり ② 平和祈念公園 <ul style="list-style-type: none"> ・停電中、倒木、幹折れ等多数(調査中) ③ 興武山公園 <ul style="list-style-type: none"> ・看板1基破壊、遊具休憩所天幕2基破壊、倒木・幹折れ・枝折れ等多数(調査中)、護岸沿いにゴミ漂着、テント骨組み破壊

- ④ 海軍壕公園
 - ・4カ所で倒木あり
 - ・メイン駐車場からピジターセンター建物へのアクセス階段部手すりの破壊
 - ・遊具広場工事立ち入り禁止バリケードが全倒
 - ・お祭り広場の公衆トイレ屋上に設置された給水タンクの破壊
- ⑤ 首里城公園
 - ・倒木1本、樹木多数あり。京の内において枝折れ多数あり。
 - ・県営首里城公園区域において、倒木による防犯カメラの破壊あり。
 - ・継世門(けいせいもん)の構(やぐち)に破壊あり。
 - ・改修工事中の首里社館1階カフェ側屋外のネット破壊。
 - ・琉潭の東屋の屋根瓦に破壊あり。
 - ・本殿店舗の屋根の漆喰いに剥離あり。
 - ⑥ 美ら海水族館等
 - ・7月31日より立体駐車場に残留車両あり。
 - ・8月4日は海中臨時休園・休館。8月5日、6日は、終日臨時休園・休館。
 - ・権裁について、幹折れ及び枝折れ有り。
 - ・立体駐車場において、照明1箇所落下、高さ制限バー落下、消火器設置箱の固定部が破壊。また、エレベーターホール壁の陥没を確認。
 - ・陸上畜養施設において、窓ガラスひび割れ2箇所あり。
 - ・オキちゃんバーナーにおいて、屋上看板の破壊、雨よけテントが破壊。
 - ・海獣飼育施設において、プレハブのグレーチングの破壊を確認。
 - ・水族館において、屋外階段の仮設照明の破壊及び雨漏り8箇所を確認。

【県営住宅関連】

- ① 雨漏り
 - ・外間団地(八重瀬町直次)、大原団地(うるま市赤道)、松原団地(うるま市具志川)
 - ・宇佐佐団地(名護市宇茂佐)、波平団地(読谷村波平)、三重城団地(那覇市西)
 - ・名護団地(名護市大北)、赤瀬市街地団地(那覇市西)、泡瀬団地(沖縄市泡原)
 - ② 漏電
 - ③ 外灯断線
 - ④ 腐て板破壊
 - ⑤ 断水
- 天久高層住宅(那覇市銘苅)、高嶺団地(糸満市大里)、西原団地(西原町小波津)、桑江高層住宅(北谷町桑江)

【海岸関連】

- ① 中城湾海岸(中城村久場地内)
 - ・水叩破壊、護岸竊込めの吸い出し等
 - ・規模: 延長80m x 幅2m
- ② 平良海岸(東村平良地内)
 - ・防護柵破壊 L=6m、被覆石飛散 L=40m、砂飛散(※国道331号) L=600m
- ③ 金武湾海岸(ギンバル地区)(金武町金武地内)
 - ・兼浜砂飛散 L=760m、防砂ネット破壊 L=760m
- ④ 東江海岸(名護市東江地内) 砂飛散 L=50m
- ⑤ 浜田海岸(金武町金武地内) 砂飛散 L=200m

【砂防関連】

- ① 浦添市沢岬(急傾斜地※)について
(土砂崩れの規模)幅15m 奥20m 高さ20m
(被害状況)現時点で、人的、周辺家屋等への被害なし。
※土砂災害警戒区域等の指定区域内

②読谷村楚辺(急傾斜地)について
県が急傾斜地法に基づき管理している急傾斜地崩壊危険区域内にて、
がけ崩れが発生。
③その他土砂災害について(沖縄市、他10市町村)
その他、11市町村で24件の土砂災害が発生している。

(内訳)
沖縄市8件、浦添市2件、うるま市2件、大宜味村1件、恩納村1件、
宜野湾市2件、北谷町1件、西原町1件、中城村4件、名護市1件、
豊見城市1件

【河川関連】

- ①溝名川(本部町東29番地)
被害状況:床下浸水2件
令和5年8月5日(土)8:55の満潮時前後に本部町渡久地において溢水。
- ②轟川(名護市敦久田)
被害状況:調査中
名護市総務課:床上下浸水の件数について把握できていない。
週明けに分かる。
SNS情報では、高潮の時間帯に、波が河川を遡上し溢水している。
- ③内川(座間味村)
被害状況:8月5日(土)13:30頃溢水したが15:40確認時点では既水位
低下しているとの報告を受けた。座間味村からの聞き取りでは、家屋の
浸水等は無く、道路冠水のみのみ。
溢水があった箇所は上流部未改修区間端であり、集落内の浸水は無い。
- ④比謝川、宇地泊川、天願川等で、倒木や護岸の一部損壊があり現在調査中。

【下水道施設関連】

- ①沖縄県(流域下水道施設)
・浄化センターやポンプ場において、建物破損やフェンス破損あり。
- ②市町村(公共下水道施設)
・名護市において、浸水被害発生(床上浸水:12戸、床下浸水:41戸)

【空港施設関連】

- ①慶良間空港:ロープを用いて応急措置済み、浄化槽については水の流入が
止まった後に確認予定、ドアについては備品を置き開かないよう対応中
- ②那覇空港:応急措置実施(一部パードワイヤー、フェンス割れ等は
8月7日に実施済み)、防水シート除去、雨水除去済み
- ③久米島空港:灯火については取替済み、キャノピーについては風が収まり次第、
業者が点検してもらい予算を確保し修繕予定、滑走路への砂については
空港消防車両により洗い流し済み、場周道路は未実施、樹木・ゴミについて
撤去作業実施済み
- ④北大東空港:U字ボルトが破損し、倒れている状態のため、代替で番線による
結束で対応予定
- ⑤下地島空港:対応後検討中

【港施設関連】

- 港湾施設の損傷について
- ①渡嘉敷港(渡嘉敷村):利用停止等の措置を渡嘉敷村にて検討中
- ②中城湾港西原ふなだまり:補助災申請予定
- ③中城湾港新港地区:検討中
- ④本部港日本港地区:復旧に関する見積もり依頼中、岸壁は利用停止になる。
- ⑤伊江港:検討中

2. (1)に対する)
現在の取組状況
及び課題など

○その他事業について
沈船、沈軍向等については、所有者調査中。
○指定管理施設関係
指定管理者において現場確認を行う必要がある。

【都市モノレール関連】

- ①赤嶺駅:破損物撤去済み。
- ②小禄駅:破損物撤去済み。
- ③てだこ浦西駅パークアンドライド駐車場:停電復旧待ち。利用者への影響無し。

【都市公園関係】

- ①現在、被害状況の調査中
- ②倒木等は、今後順次、撤去作業に着手予定
- ③首里城公園
・龍潭、京の内は、倒木により当面の間、園路を封鎖。
・継世門の櫓の破損については、ネットにて落下防止を施す。
・改修工事中の首里社館1階カフェ側屋外のネットが破損に關して、発注者で
ある首里城復興興業において受注者に連絡の上、8月2日時点で対応。
8月3日に作業員を配置し、破損部分の復旧を行った。
・車屋周辺の園路は閉鎖。
- ④美ら海水族館等
・現在巡回報告のとりまとめ中。
・8月1日に警察に通報し、所有者への連絡を試みている。なお、当該陸軍軍
庫は、8月3日時点で他の車庫に紛れて退園した模様。その結果、残留車両
なし。
・幹折れ及び枝折れした植栽については撤去済み。
・立体駐車場にける落下物及び破損部品については応急措置済み。
・陸上畜養施設の窓ガラスのひび割れ箇所については応急措置済み。
・オキヤンパーラーの屋上看板の破損、雨よけテントの破損について応急
措置済み。
・プレハブハウスのグレーチングの破損については応急措置済み。
・水族館における破損等については応急措置済み。

【県営住宅関連】

①～⑤指定管理者にて情報把握に努める。

【海岸関連】

①～⑤については、台風通過後、現場再確認の上、修繕及び砂の撤去等を実施予定

【砂防関連】

- ①浦添市沢岬(急傾斜地)について
(取組状況)20世帯37名に避難指示済み。
(課題)急傾斜地崩壊危険区域に指定されおらず、県の対策施設はない。
人工がけの可能性があるため、県による急傾斜地法のハード対策は、難しい。
- ②読谷村楚辺(急傾斜地)について
工事が完了しているが、今回被災した箇所は、当時地権者から同意が
もらえず対策実施が出来ないまま事業が完了した箇所となっている。
- ③その他土砂災害について(沖縄市、他11市町村)
各市町村にて被災状況等を確認中。
各市町村や関係機関と調整を行い、対策について調整を行う。

【河川関連】

- ①～③について、現在、水は引いている。
- ④については、現場確認の上、修繕等を実施予定。

台風第6号に係る被害及び対応状況
【12文化観光スポーツ部】

項目	内容
1. 被害の状況	<p>1 沖縄県観光案内所の状況 (8/8(火) 9:00時点) 問い合わせ 490件、来訪者数 320人 台風に関する問い合わせ 50件(うち電話 20件) 主な問い合わせ内容: ①飛行機の欠航に伴いホテルを探したい ②フライト状況の問い合わせ ③交通機関・施設に関する問い合わせ</p> <p>2 観光客の状況 (8/8(火) 9:00時点) (1)那覇空港・離島空港等の滞留者 なし (2)欠航便情報 【航空便(国内路線)】 (8/5～8/7の合計) 584便、影響人数 97,296人 【航空便(国際路線)】 (8/5～8/7の合計) 25便、影響人数 3,380人 【クルーズ船】 8月5日 1便(上海-那覇-上海) (3)臨時便情報 【航空便(厚外路線)】 8月5日 4便</p> <p>※8/8(火) 9:00時点までに台風時観光客対策協議会本部(OCVB・県)への報告分のみ集計。</p> <p><参考>文化観光スポーツ部関連施設の状況 ○風武山総合運動場一部施設の利用中止 ①プール: 枝などが混入し、ろ過器が稼働できないため。 ※8/12(土)の利用再開に向けて作業中。 ②プールの一部飛び込み台: コムが剝離したため。 ③陸上競技場投てき競技: 投てきゲージが破損したため。</p> <p>○その他の施設 ・以下の各施設においても、雨漏りや倒木、ガラスが割れるなどの被害はあるものの、いずれも軽微で利用に大きな支障をきたすものではない。 [沖縄コンベンションセンター、万国津梁館、博物館・美術館、県立芸術大学] [沖縄空手会館]</p>
2. (1)に対する現在の取組状況及び課題など	<p>【現在の取組状況】</p> <ol style="list-style-type: none"> 那覇空港観光案内所等において宿泊所の案内や台風等の情報提供 8/5(土)は鳳凰警報発令時にも沖縄観光情報センターで稼働 観光Webサイト(おきなわ物語・VISIT OKINAWA)・OCVB コーポレートサイト・SNS(Twitter)等による台風情報及び空路・海路・陸路における状況等の情報発信 台風時観光客対策協議会本部(OCVB・県・関係団体)による、航空会社など関係機関と連絡調整、情報収集 欠航便及び欠航による影響人数の情報収集
3. 当面の対応方針(実施計画)	<p>引き続き、台風の被害状況や観光客への影響の把握等を行う。</p>

※各部署で別途整理した情報があれば、必要に応じて追加添付してください。

【下水道施設】

- ①沖縄県(流域下水道施設)
 - ・引き続き、流域下水道施設(那覇、伊佐浜、具志川、西原処理区)の被害状況について、情報収集を行う。
- ②市町村(公共下水道施設)
 - ・引き続き、公共下水道施設の被害状況について、情報収集を行う。
 - ・浸水対策事業等により、浸水対策の検討を行う。

3. 当面の対応方針(実施計画)

- ・引き続き、情報把握に努め、被害が確認された箇所については早期復旧に取り組む。
- 【河川関連】
- ①報得川が流下する東風平中学校では、8月2日4:24に氾濫危険水位に達したが、その後水位は低下し、台風6号による浸水被害等はなかった。
 - ②報得川の氾濫対策状況について(氾濫箇所に係る浚渫工事の状況等)河槽を阻害している箇所について、6月末までに、優先度の高い区間から土砂等の除去を実施した。
- また、東風平中学校に設置した水位計、WEBカメラにより、氾濫危険水位に達した場合、回転灯による生徒や付近への周知に加え、関係者へメールが自動送信されるように設定している。
- ③近年浸水被害のあった安謝川、小波津川、白出川等については、台風6号による浸水被害等はなかった。
 - ④大保川において、上流の大保ダム(国管理)では下流の氾濫被害抑制のために事前放流が実施されていたが、下流の大保集落が浸水する予測となり、8月5日14時に避難指示が発令された。浸水被害等の状況については確認中。

台風第6号に係る被害及び対応状況
【13 企業部】

項目	内容
1. 被害の状況	<p>■離島(聖島、北大東島、阿嘉島、伊是名島、南大東島)</p> <p>○伊是名浄水場 -8月1日(火) 14時頃停電により停止。5日(土)22時過ぎ処理、送水再開。 -8月2日(水) 午前 伊是名村全域で断水発生。8日現在一部で断水継続。</p> <p>○阿嘉浄水場 -8月1日(火)20時頃停電により停止。6日(日)8時頃処理、送水再開。 ※ 阿嘉調整池の貯留水により、供給を継続したため断水無し。</p> <p>■沖縄本島</p> <p>○新垣増圧ポンプ場 -8月1日(火) 22時頃停電により停止。 -8月3日(木) 14時頃 南上原調整池水位低下のため、宜野湾市及び中城村への供給を停止 -8月4日(金) 0時過ぎ新垣増圧の送水再開。 -8月4日(金) 2時過ぎ 両市村に供給開始。</p> <p>○大泉ダム取水ポンプ場 -8月1日(火) 19時頃停電により停止。7日(月)11時頃に送水再開</p> <p>○その他施設 -機軸施設で故障等は発生しているものの現時点で水運用に影響なし。 【停電施設】4施設 【故障施設】6施設</p>
2. (1に対する)現在の取組状況及び課題など	<p>○停電施設について沖縄電力へ早期復旧を依頼した。</p> <p>○企業局HP及びマスコミ各社を通じて断水への協力を呼びかけを行っている。 -企業局HP掲載文 台風通過後、水害等の増加が見込まれております。安定した水供給のため、断水のご協力をお願いいたします。</p>
3. 当面の対応方針(実施計画)	<p>○警戒態勢を維持し、引き続き水需要を注視する。</p>

※各部で別途整理した情報があれば、必要に応じて追加添付してください。

台風第6号に係る被害及び対応状況
【14 教育庁】

項目	内容
1. 被害の状況	<p>【人的被害】 なし</p> <p>【建物被害】 (学校) 今回の台風6号(8月1日～6日)で、県立学校においては、高校37校、特別支援学校11校から被害報告がある。主な被害は、「学校敷地内の法面崩壊及び足場崩壊」(浦添工業高校)、「校舍階段の屋根破損」(石山高校)、「屋外時計の落下」(回覧高校)、「校門の門扉破損」(那覇特別支援学校)などである。 市町村立学校においては、屋内運動場屋根の一部飛散など、9市町村、55施設の被害報告がある。 なお、現在、被害状況の調査中であり、今後、被害報告の増加が見込まれる。</p> <p>(教育機関) -埋蔵文化財センターが停電及び断水のため閉所。(8/3)</p> <p>(文化財) -首里城跡継世門構(しゅりじょう)あうあうせいせいもんやぐら)の破損。(霧除け部分の木材の脱落)(8/1～2) -国指定重要文化財「津嘉山源造所施設」(つかやましゅせいせい)の廻廊の外壁漆喰剥落(8/4～6)</p>
2. (1に対する)現在の取組状況及び課題など	<p>【人的被害】 -台風の引き返しによる強風が見込まれたため、部活動指導等に係る注意喚起を行った。</p> <p>【建物被害】 (学校) -事故防止のための対策を行う -施工業者等へ修繕・撤去等に係る見積の提供依頼 -用務員による事後処理の実施</p> <p>(教育機関) -埋蔵文化財センターは8/4業務開始時から電源及び水道復旧し、閉所。</p> <p>(文化財) -首里城跡継世門構(しゅりじょう)あうあうせいせいもんやぐら)木材の飛散はないが、米圍葺の妨げとなる危険性があるため除去した。 -国指定重要文化財「津嘉山源造所施設」室内への風雨侵入防止のため、応急処置として、ベニヤ板で毀損箇所を塞ぐ。</p>

台風第6号に係る被害及び対応状況 【15県警本部】

項目	内容
1. 被害の状況	<p>1 110番受理状況 約870件 (通報内容:倒木、落下物、信号機滅灯、土砂崩れ、道路冠水、強風による転倒等)</p> <p>2 交通安全施設関連 ・信号機滅灯568基(未復旧:48基 復旧済:520基) ・信号機標識37基(未復旧:2基 復旧済:35基)</p>
2. (1)に対する現在の取組状況及び課題など	<ul style="list-style-type: none"> ○ 関係機関と連携し、倒木の除去や飛散物の固定等の措置を実施。 ○ 信号機滅灯等している主要交差点へ警察官を派遣し、交通整理等を実施。 ○ 土砂災害現場における交通規制、避難誘導等を実施。
3. 当面の対応方針(実施計画)	<ul style="list-style-type: none"> ○ ライフライン復旧に向け、関係機関と連携の上、県警ヘリコプターにて人員・資機材等の離島への搬送を調整中。 ○ 引き続き、関係機関と連携の上、各署情報収集に努めるとともに、県民の安全確保のための必要な措置を講じる。

※各部で別途整理した情報があれば、必要に応じて追加添付してください。

3. 当面の対応方針(実施計画)	<p>【人的被害】なし。</p> <p>【建物被害】(学校) ・二次被害軽減のため、応急対応を検討する。 ・用務員、職員による暫定的な現状復旧。 ・今後、緊急度等に応じて、国の災害復旧事業申請、9月補正予算等への追加計上、既設予算での対応など、早期の教育環境の復旧に努める。</p> <p>(教育機関) ・なし。</p> <p>(文化財) ・百里城跡継世門構(しゅりじょうあといせいせいもんぐら)やぐら全体を防護網で保護。 ・国指定重要文化財「連雲山酒造所施設」文化庁へ現状報告し、今後の修繕方法に関して助言を仰ぎ対応する。</p>
------------------	--

※各部で別途整理した情報があれば、必要に応じて追加添付してください。

令和5年台風第6号に係る被害及び対応状況 【北部地方本部】

項目	内容
1. 被害の状況	<p>土木関係</p> <p>■県管理施設の被害状況</p> <p>①道路関係</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国道331号(名護市江間 緑風学園前): 護岸ブロック(片側交互通行) ・国道505号(名護市呉我): 土砂崩れ(全面通行止め) ・名護宜野座線(名護市許田): 土砂崩れ(全面通行止め) ・国道449号(名護市屋部~本部町崎本部): 本線(全面通行止め) ・国道東線(東村宮城): 土砂崩れ(8/7 16時から片側交互通行) ・県道14号線(東村有銘): 大雨警報発令のため8/8 1時から(全面通行止め) <p>②河川・海岸関係</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平良海岸 防護策破損、被覆石飛散、飛砂等発生 ・ギンバル地区 養浜砂飛散、防護ネット破損 ・名護市東江海岸 強風の影響により車道に飛砂発生(車両は通行可能) ・その他の海岸・河川について、防護策破損、飛砂等が多数発生 <p>③港湾関係</p> <ul style="list-style-type: none"> ・伊江港 屋根付き歩道破損 ・本部港 岸壁 張出部岸壁上部工亀裂及び破損 <p>■市町村管理施設の被害状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大宜味村道(宇津霸): 路面変状(踏面亀裂)(全面通行止め) <p>■その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・佃木、冠水等多数発生(随時、がれき撤去を行い、通行出来るよう対応中) ・本部港瀬久地区 停泊していたプレジャーボート1艘沈没 ・名護市・宜野座村において、計2件の住宅の屋根の一部損壊確認 ・金武町並里(オイチヤーみらい館近く) 車両1台が海に乾落しているのを8/7発見 <p>現在、詳細な状況を確認中</p> <p>農林水産関係</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. サトウキビ 葉片裂傷や、一部地域で梢頭部折損が見られる。

2. 野菜	<ul style="list-style-type: none"> ①スイカ: ビニール・ネットの破損や、旧盆用スイカに被害が見られた。 ②ゴーヤー: 一部ハウスでビニール破損があり、被害があった。露地ゴーヤーは被害が見られた。 3. 花き 特に大きな被害はなし。 4. 果樹 <p>①マンゴーについては、山間地域において収穫残が1~2割ほどあり、一部園地で落下果実が確認された。</p> <p>②ハインアップルやシークワーサーについては、一部葉の折損や果実の折損等も散見された。</p>
2. (1)に対する現在の取組状況及び課題など	<ul style="list-style-type: none"> ・【土木関係】現在も、管内大雨警報が発令中のため、引き続きパトロール及び復旧作業、情報収集を行っている。 ・【農林関係】引き続き情報収集に努め、被害状況を把握し、作物別に今後の対策を検討する
3. 当面の対応方針(実施計画)	<ol style="list-style-type: none"> (1) 被害状況の把握(現場確認等) (2) 応急対応業者による復旧等 (3) 関係機関等への連絡

※各部で別途整理した情報があれば、必要に応じて追加添付してください。

台風第6号に係る被害及び対応状況 【22 中部地方本部】

項目	内容
1. 被害の状況	<p>■土木関連(対処済含む) ○道路 ・倒木 → 60件 (中部管内全域合計) ・冠水 → 14件 (沖繩市、うるま市、北中城村、西原町:解消済み) ・土砂崩れ(道路被害) → 2件 県道6号線(恩納村仲泊付近) 県道85号線(うるま市前原付近) ○港湾 ・県道20号線 桁製作設備へ電力を供給する送電用屋外配線の断線、一部が海岸に漂着。 ・西原船だまり 波浪・高潮による突堤の破損。 ・中城湾港 強風・高潮による照明柱の倒壊 ○海岸 ・北中城村熱田付近 水叩破損・護岸裏込めの吸出し(延長80m)。 ○河川 ・元願川 大雨の影響による自然河岸の崩れ</p> <p>■農林関連 1) 中城村 沈砂池のフェンス倒壊 2) うるま市 石川東山土地改良区:ため池堤体の入り口フェンス倒壊 3) 読谷村 沈砂池のフェンス倒壊 4) うるま市(追加) 宮城島農道法面の崩壊(県管理施設) 1) 平敷屋漁港 漁港内AS道路の破損 2) 都屋漁港 養殖施設一部倒壊、ポンプの機能停止</p> <p>■市町村関連 【浦添市】(追加) ・仲間の農地公園で土砂崩れあり。人的被害なし。住ぎなし。 【宜野湾市】 ・真志巻 40cm四方の落石20個程度あり。 【うるま市】 ・土砂崩れ3カ所 ①与那城宮城 ②川田 ③宮里 【中城村】 ・土砂崩れ4カ所 ①新垣 ②北上原 ③奥間 ④登又 【読谷村】</p>

2. (1)に対する) 現在の取組状況及び課題など	<p>■土木関連 ・上記箇所に対応するため、パトロール及び復旧作業、情報収集を行っている。 ・県道6号線土砂崩れについては、警察にて全面通行止めへの対応。</p> <p>■農林関連 ・詳細な被災状況を確認中。宮城島農道は通行止め。</p> <p>■市町村関連 ・詳細な被災状況を確認中。</p>
3. 当面の対応方針(実施計画)	<p>■土木関連 ・引き続き、パトロール及び復旧作業、情報収集を行っていく。</p> <p>■農林関連 ・早急に被災状況・範囲を確認後、災害事業を適用若しくは、単独費用での復旧方針を立てる。</p> <p>■市町村関連 ・引き続き、被災状況を確認し、情報収集を行う。</p>

※各部署で別途整理した情報があれば、必要に応じて追加添付してください。

台風第6号に係る被害及び対応状況
【23 南部地方本部】

項目	内容
1. 被害の状況	<p>【土木関係の被害状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■道路 <ul style="list-style-type: none"> ・倒木等：国道330号(那覇市古島)等 82箇所 ・滞水(通行止無)：県道222号線(那覇市識名)等 12箇所 ・付属物の破損(ガードレール、標識等)：県道89号線(久米島町)等 21箇所 ・飛来物の飛散：県道221号線(那覇市金城)等 18箇所 ・車道路面の陥没：県道77号線(旧道)(南城市大里平良) 1箇所 ■河川 <ul style="list-style-type: none"> ・氾濫：内川(座間味村) ※浸水被害等なし ・倒木等：安里川(那覇市首里赤田町)等 2箇所 ■港湾 <ul style="list-style-type: none"> ・渡嘉敷港(渡嘉敷村)：浮桟橋、屋根付き通路部材一部破損 ・中城湾港(馬天地区)(南城市佐敷津波古)：遊漁船の転覆(1隻) <p>【農林水産関係の被害状況】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①海野漁港(南城市)：臨港道路(5号道路)L=140m、道路舗装損壊 - 2.5m物揚場(3) L=85m エプロン部沈下 ②阿嘉漁港(座間味村)：浮き桟橋の屋根損壊 ・現在被害状況調査中 ③糸満漁港(糸満市)：第1利用調整防波堤 L=5m 基礎被覆石の流出 係留護岸1 N=3箇所 浮桟橋係留ローラーの損壊 ④仲里漁港(久米島町)：浮桟橋(1) の損壊 ・現在被害状況調査中 ⑤渡名重漁港(渡名重村)：船揚場(1)の屋根損壊 ・現在被害状況調査中 <p>【土地改良施設の被害状況】 現在被害状況調査中。被災無し</p> <p>【農林水産部所管海岸】 現在被害状況調査中。被災無し</p> <p>【市町村の被害状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ケガ人14人 死者0人 ・避難者の状況 143人 ・家屋の倒壊 3件 ・倒木等 多数発生 ・床上、床下浸水 被害報告なし <p>【福祉・医療保健関係の被害状況】 南部保健所庁舎 ・庁舎内雨漏り2か所 ・屋外張り廊下雨除け(プラスチック製)一部破損 ※いずれも軽微なものであり、業務への支障はない</p>

2. (1)に対する 現在の取組状況 及び課題など	<p>【土木関係】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■道路 <ul style="list-style-type: none"> ・倒木等：4.0箇所撤去済み。未対応分は当面存置しても交通に大きな支障のないことを確認済み。 ・滞水(通行止無)：自然排水により解消。または、側溝清掃等を実施。 ・付属物の破損(ガードレール、標識等)：交通に大きな支障のない箇所に移動等を実施。未対応分は当面存置しても交通に大きな支障のないことを確認済み。 ・飛来物の飛散：清掃、回収等を実施。未対応分は当面存置しても交通に大きな支障のないことを確認済み。 ・車道路面の陥没：片側交互通行を実施中。 ■河川 <ul style="list-style-type: none"> ・氾濫：なし ・倒木等：2箇所撤去済み。 ■港湾 <ul style="list-style-type: none"> ・中城湾港(馬天地区)遊漁船転覆：港湾施設に影響なし。船舶の撤去について今後船主と調整を行う。 <p>【農林水産関係】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・被害復旧見込工事費を算定し、災害復旧事業申請に向け被害報告資料とりまとめ中。 ・漁港：波浪が高く、外郭施設の調査が困難。
3. 当面の対応方針 (実施計画)	<ul style="list-style-type: none"> ・新たな被害報告があれば、応急処理業者等に早急に対応を指示するなど、適切に対応する。

※各部で別途整理した情報があれば、必要に応じて追加添付してください。

台風第6号に係る被害及び対応状況
【24 宮古地方本部】

項目	内容
1. 被害の状況	<p>【人的被害】 1名(8/2 18:30頃 宮古市平良東仲宗根 80代女性 転倒)</p> <p>【避難】 自主避難(8/3 9時)9世帯 12名※最大</p> <p>【住家被害】 被害なし。</p> <p>【停電】 (8/3 11時)6,470戸※最大</p> <p>【空路関係】 宮古空港ターミナルビル 8/1 12時～8/4 閉鎖</p> <p>【航路関係】 多良間海運 7/31～8/8 欠航、大神海運 7/31 午後～8/6 欠航</p> <p>【路線バス】 8/2～3 運休</p> <p>【倒木】3箇所</p> <p>○県道83号線保良西里線(宮古市平良東仲宗根添)</p> <p>○県道83号線保良西里線(宮古市平良西原)</p> <p>○国道390号(宮古市平良字久貝)</p>
2. (1)に対する現在の取組状況及び課題など	<p>【停電】 8/7 10時までに宮古圏域内の停電は、すべて解消</p> <p>【空路関係】 宮古空港ターミナルビル 8/5～開館</p> <p>【航路関係】 多良間海運 運行再開時期未定 大神海運 8/7～運行再開</p> <p>【路線バス】 8/4～運行再開</p> <p>【倒木】 ○県道83号線保良西里線(宮古市平良東仲宗根添)撤去完了 8/4 15時頃通行規制解除</p> <p>○県道83号線保良西里線(宮古市平良西原)撤去完了 8/4 15時頃通行規制解除</p> <p>○国道390号(宮古市平良字久貝)撤去完了 8/3 15時頃通行規制解除</p>
3. 当面の対応方針(実施計画)	<p>○管内の県出先機関や2市村、防災関係機関と連携しながら、情報収集に努める。</p> <p>○宮古地方本部各班所要の体制にて対応を行う。</p>

※各部で別途整理した情報があれば、必要に応じて追加添付してください。

台風第6号に係る被害及び対応状況
【25 八重山地方本部】

項目	内容
1. 被害の状況	<p>【人的被害】 なし 【住家被害】 なし</p> <p>【道路被害】 倒木2件(石垣港伊原間線79号線宇新川、国道390号星野地区) 撤去済み</p> <p>【交通機関】 ○航空便 新石垣空港離発着便は通常運航予定</p> <p>○海上交通 ・八重山観光フェリー:一部欠航(西表島上原、鳩間島航路欠航) ・安栄観光:全航路通常運航</p> <p>○陸上交通 通常運行</p> <p>【小浜島沖の座礁船(シンハイズー2)について】 1/24に小浜島沖に座礁。7/13から撤去作業中。 計9つの貨物室を有し、約1万トンのウッドチップ(ヤシ殻)を積載。 8/4に台風第6号によるものとみられる損傷が確認された。</p> <p>以下、石垣海上保安部及び撤去作業請負業者からの聞き取り。</p> <p>○船体の状況 ・船体の中央部が折損し船尾部分分断。分断した部分は横倒しになっている。 ・一番貨物室に新たな破孔あり。</p> <p>○積載物等の流出 ・油の流出は確認されていない。</p> <p>・漂着(ヤシ殻)の流出 ・一番貨物室(船の先頭側)の新たな破孔から、貨物が流出しているとみられる。</p> <p>○周辺の海域について ・座礁船破断による破片等の浮遊物はなし。</p> <p>○その他 救命艇が石垣島名蔵湾へ流れ着いている。</p>
2. (1)に対する現在の取組状況及び課題など	<p>【座礁船について】 ・石垣海上保安部と船体撤去業者により被害状況の確認中。 海況が落ち着き次第、詳細な調査を行う予定。 ・石垣島への漂流物については、撤去業者が回収済み。</p>
3. 当面の対応方針(実施計画)	<p>引き続き関係機関と連携し、情報の収集に努める。</p>

※各部で別途整理した情報があれば、必要に応じて追加添付してください。

知事メッセージ

台風第6号は、非常に強い勢力に発達し、ゆっくりとした速度で、8月1日に大東島地方を、3日に沖縄本島地方を通過し、宮古島の北の海上に抜けた後、再び、強い勢力を維持したまま4日から6日にかけて沖縄本島地方に接近し、本島北部地方に大雨特別警報の可能性を生じさせるほどの大雨、暴風、高潮などにより、長期間にわたって本県へ大きな影響を及ぼしました。

県内各地で甚大な被害が生じており、特に社会生活基盤の脆弱な小規模離島では、生活物資の不足や停電・断水など、県民生活に深刻な影響が生じているところです。

また、おケガをされた方、被害に遭われた方には心からお見舞い申し上げますとともに、お亡くなられた方には御冥福をお祈り申し上げます。県内の被害については、引き続き調査し、復旧に向け適切な対応を進めてまいります。

台風シーズンはまだ終わっておりません。

今後も強い勢力の台風が沖縄に接近する可能性がありますので、県民の皆様には、引き続き台風への事前の備えや台風接近時には不要不急の外出を控えるといった被害防止への取組をお願いいたします。

令和5年8月8日

沖縄県知事 玉城 元二